

令和6年度社会福祉法人三宅町社会福祉協議会 事業計画

【総務・地域福祉課】

総務・地域福祉課では、近年のライフスタイルの多様化、生活環境の変化、地域のつながりの希薄化などの社会情勢に対し、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指し、住民主体の理念に基づき、住民のニーズを聞きながら、住民やボランティア、各種団体・事業所等との連携を図り、事業展開します。

事業の実施は令和2年度から令和6年度を期間とした「三宅町地域福祉活動計画」の重点項目、①ボランティアセンターの充実②居場所づくり③相談機能の充実④災害対策に沿って、計画の最終年度として、当初計画の完遂を行います。

(単位：円)

実 施 事 業	当年度予算額	前年度予算額
I. ボランティアセンターの充実	266,200	186,200
1. ボランティア人材育成事業		
<u>(1) ボランティア活動者の育成強化</u> ボランティア活動情報の収集や発信を強化するとともに、新規ボランティアの掘り起こしを促進する事業を展開します。	40,000	
【実施内容】		
① ボランティア講座の開催（令和7年1月）		
② 三宅町ボランティア連絡協議会と研修会の共催		
③ ホームページや社協だよりにより町内のボランティア紹介や情報の発信		
④ ふれあい食堂や災害ボランティア、住民が参加しやすいボランティア活動等のボランティアメニューの提案や協力者の募集		
<u>(2) ボランティア団体の活動支援及び助成</u> 国や県、財団などの助成金の情報を発信し、活用に対する支援を行うとともに、ボランティア活動に対する相談や支援、ボランティアロッカーの貸出などを行います。 また、赤い羽根共同募金の助成金を活用し、ボランティア団体に対してボランティア活動に対する助成を行います。	226,200	

実 施 事 業	当年度予算額	前年度予算額
<p>【実施内容】</p> <p>① ボランティア活動支援助成（8団体） （生活学校、愛の花 あざさの会、みやけまちづくりの会、ハッピークラブ、大正琴 和、なかよし会、みやけ傾聴ボランティア、三宅こども食堂）</p> <p>② 三宅町ボランティア連絡協議会に登録している団体へのロッカーの貸出</p>		
<p>II. 居場所づくり</p> <p>1. ふれあい食堂の開催 地域のつながりの再構築、食の支援、生きがいを目的として、あざさふれあい食堂を開催します。</p> <p>【実施内容】 開催時期：令和7年3月 対 象：三宅町民100名程度 場 所：あざさ苑 方 法：栄養指導室にて調理した食事を、館内における会場にてふるまう。 協 力：地域住民やボランティア団体に協力者を募集し、実施内容から協議を行い、住民主体による運営を実施。</p> <p>2. 子どもの「心と学び」サポート事業「ここあ（COCOA）」の実施 生活困窮者支援事業の一環として、子どものホッとできる居場所づくりと学習支援を一体的に実施します。</p> <p>【実施内容】 開催：毎月第1・3金曜日の15時～17時 場所：あざさ苑1階会議室 対象：生活困窮や家庭環境等により、何らかの暮らしにくさを抱えた、または今後生活困窮になる可能性の高いことが考えられる、三宅町在住の小学生、中学生、高校生 内容：①学習支援 ②居場所づくり ③ 関係機関とのネットワークづくり</p>	<p>350,000</p> <p>50,000</p> <p>300,000</p>	<p>400,000</p>

実 施 事 業	当年度予算額	前年度予算額
<p>3. 居場所づくりに関する検討会の実施</p> <p>今後の地域の居場所として、ふんわりサロンを含めた方法を協議する場を設けます。また、出てきた意見から、地域における居場所づくりを共に考え、創設していきます。</p> <p>【実施方法】</p> <p>社協だよりにて検討会メンバーを募集し、生活支援コーディネート事業と連携して、これまでのふんわりサロンの状況を共有するとともに、地域での居場所について検討する機会を設けます。</p> <p>4. 健康づくり事業</p> <p>町内在住の方等の健康づくりと、ふれあい・交流の場として、フィットネスジム「みやけフィットネス オアシス」を運営します。</p> <p>【実施内容】</p> <p>運営日：毎週火曜日～金曜日の10時～21時及び土日祝の10時～20時</p> <p>定休日：毎週月曜日と第3火曜日及び年末年始（12月29日～1月3日）</p> <p>機器等：ホグレル7台（上半身機器4台・下半身機器3台）、エアロバイク、ランニングマシン、ダンベルなど</p>		
<p>Ⅲ. 相談機能の充実</p> <p>1. 生活福祉資金貸付事業</p> <p>低所得者、障害者又は高齢者に対し、必要な相談や貸付を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長と在宅福祉及び社会参加の促進を図ります。</p> <p>また、令和2年度から4年度に実施した、新型コロナウイルス感染拡大による生活福祉資金特例貸付の借受人に対する生活相談や償還の相談に対応します。</p> <p>【実施内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 貸付相談と申請事務 ② 償還事務と償還状況管理 ③ 民生委員との連携 ④ 借受後の生活相談 ⑤ 福祉事務所や自立支援機関等の関係機関との連携 	<p>352,000</p> <p>225,000</p>	<p>277,000</p>

実 施 事 業	当年度予算額	前年度予算額
<p>2. フードレスキュー事業</p> <p>喫緊の生活に困窮している相談者に対し、食糧支援を一時的に行い、安定した相談活動に繋がります。</p> <p>【実施内容】</p> <p>対象：生活保護申請から受給までの期間や次の収入までの間において、食料支援等の必要な方</p> <p>方法：奈良県社会福祉協議会より提供される資材や、フードバンク奈良より提供される資材、社協事業や地域からの寄付などを活用し、食糧支援と共に生活相談を行い、関係機関との連携を図りながら本人の生活の安定を図る</p> <p>3. 日常生活自立支援事業</p> <p>認知症や知的障害及び精神障害などにより、判断能力や自己決定能力に何らかの課題があり、日常生活を営むのに支障のある者に対し、福祉サービスの利用に関する相談や、適切なサービスの利用のための援助を一体的に行います。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 福祉サービスの利用援助 ② 郵便物などの確認や手続きなどの同行及び代行 ③ 金銭管理の相談や支払いなどの同行及び代行 ④ 通帳や印鑑などの重要物品の預かり <p>4. 三宅町生活支援コーディネーター業務</p> <p>令和6年度に特に強化して取り組む内容として、高齢者等、誰もが住み慣れたまちで暮らしていくことが出来るよう、地域で生活する上での困りごとの把握や、地域の課題解決に必要な仕組みづくりに取り組めます。</p> <p>また、地域住民や関係団体と協議の場を持ち、一緒に考え、創出していけるように、話し合いを行います。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地域に住む住民の困りごとの聞き取りや訪問活動を行い、支援活動をする者との活動調整 ② 高齢者や自治会、各種団体等に生活状況や困りごと等のアンケート調査を行い、地域のニーズや資源等の情報収集の実施 	127,000	

実 施 事 業	当年度予算額	前年度予算額
③ 地域の資源マップの作成 ④ 公募により3自治会区において、住民の話し合いの場の開催 ⑤ 関係機関との情報共有の場を半年に1回開催 ⑥ サービスの担い手の養成及び支援 ⑦ 地域の活動の場や集まりへの訪問 ⑧ ケア会議やケアマネ会議などへの参加による連携の強化		
IV. 災害対策 1. 災害対策実施事業 大規模災害が発生し三宅町が被災した際に、迅速かつ効果的に支援や活動が行えるよう、平素から協力を募り登録研修や訓練を実施します。 また、行政や地域住民・団体、福祉事業所などとの連携体制の強化を図り、協働します。 【実施内容】 災害ボランティア登録研修の開催（令和6年7月） 町行政、災害ボランティア登録者とともに、ICTを活用した災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施（令和6年8月） 町行政や樫原青年会議所、自治会、町内の福祉関係団体、企業との連携に対する調整会議（令和6年12月） 奈良県社会福祉協議会が募集するICTを活用した災害ボランティアセンターの運営検討会への参画	43,000 43,000	30,000
V. 地域福祉事業 1. 小地域ネットワーク活動推進事業 「誰もが住みやすいまちづくり」を推進するため、町内の自治会域における「住民相互の支え合い・助け合う関係づくり」として、活動団体を募集・指定し、その活動支援と助成を行います。 また、生活支援コーディネーターと連携し、アウトリーチの実施を行うとともに、住民の困りごとの解決や地域の課題抽出へ向けた話し合いの場を持ちます。	1,165,847 220,000	1,148,366

実 施 内 容	当年度予算額	前年度予算額
<p>【実施内容】</p> <p>① 活動に対する相談対応や支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○石見地区：地域の見守りや夜間巡回、小学生の登下校時の見守り活動 ○伴堂地区：毎月第2土曜日のモーニングによる、地域住民の交流と居場所づくり活動 ○上但馬地区：地域に住む高齢者の方に対し、年数回の季節のイベントの開催や配食活動 ○東屏風地区：老人クラブと協働し、地域の高齢者の誕生日会を年数回開催し、食事準備や居場所づくりの活動 ○但馬地区：年1回、地域住民の交流会の開催 ○屏風地区：居場所づくりとして年2回の体操講座やハウ酸団子を作り、希望する家庭に配布するなどの、つながり活動 <p>※残り4つの地区に対しては、自治会長に対し事業の周知を働きかけます。</p> <p>② 小地域ネットワーク活動支援助成金の交付（上記6地区）</p> <p>2. 三宅町共同募金委員会の運営</p> <p><u>(1) 三宅町共同募金委員会の運営</u></p> <p>「じぶんの町を良くするしくみ」として展開されている赤い羽根共同募金運動について、共同募金による寄付金を適切に運用するため、会の運営、募金計画の立案、配分審査などを行います。</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 運営委員会の開催（令和6年6月・令和7年3月） ② 審査委員会の開催（令和6年6月・令和7年2月） <p><u>(2) 赤い羽根共同募金運動の実施</u></p> <p>「じぶんの町を良くするしくみ」として展開されている赤い羽根共同募金運動について、町内における募金活動を、民生児童委員協議会と協働にて実施します。</p>	20,000	

実 施 事 業	当年度予算額	前年度予算額
<p>【実施内容】</p> <p>① 街頭募金の実施（令和6年10月）</p> <p>② 戸別募金の実施（令和6年10月）</p> <p>③ 職域募金の実施（令和6年10月）</p> <p>④ 法人募金の実施（令和6年11月～12月）</p> <p>⑤ 募金箱の設置（令和6年10月～12月） あざさ苑、三宅町役場、議会事務局、三宅幼稚園、三宅町商工会、郵便局、農業協同組合等、石見公民館など町内14か所</p> <p>⑥ 窓口における募金の受付、募金協力型自動販売機の設置（町内6か所）</p> <p>3. 福祉関係団体の支援</p> <p>（1）運営事務局</p> <p>① 三宅町老人クラブ連合会</p> <p>② 三宅町遺族会</p> <p>③ 三宅町ボランティア連絡協議会</p> <p>④ 日本赤十字社奈良県支部三宅町分区</p> <p>⑤ 磯城郡老人クラブ連合会</p> <p>（2）運営協力団体</p> <p>① 磯城郡社会福祉協議会</p> <p>② 磯城郡自立支援協議会</p> <p>4. 広報紙「社協だより」発行事業</p> <p>三宅町の広報誌「みやけ」に、本会が発行するボランティア・福祉の情報紙「社協だより」を折り込み、町民に対して福祉に関する情報や事業などの発信を行います。</p> <p>【実施内容】</p> <p>2か月に1回、奇数月の広報「みやけ」に折り込みを行い、全戸配布を実施（令和6年5月・7月・9月・11月、令和7年1月・3月に発行）</p> <p>5. 安全・安心なまちづくり事業</p> <p>三宅小学校の新1年生に対し、児童の登下校時や日頃からの防犯に対する意識付け、また家庭や地域における防犯意識の向上を目的として防犯ブザーを配布します。</p>	<p>347,000</p> <p>14,400</p> <p>277,530</p> <p>26,917</p>	

実 施 事 業	当年度予算額	前年度予算額
<p>【実施内容】 三宅小学校にて、民生児童委員協議会の協力を得て、防犯ブザーの贈呈式の実施（令和7年3月）</p> <p>6. こども教室の実施 地域の福祉関係団体等に協力をいただき、多世代交流も含めた子どもたちに対する工作や体験教室を実施します。</p> <p>【実施内容】 開催時期：令和6年12月 対 象：小学生以下の子どもたちとその保護者100名程度 場 所：あざさ苑 方 法：工作や体験教室を通して、多世代の交流を図る。</p> <p>7. 福祉出前講座・福祉教育に関する事業 地域住民や教育機関、福祉関係団体などからの要請に応じ、福祉教育に関する講座等を実施します。</p> <p>【実施内容】 ① 式下中学校における車いす体験講座の実施（令和6年7月） ② 三宅町民生児童委員協議会定例会議における福祉講座の実施（令和7年1月） ③ 三宅町総合防災訓練における災害支援活動等の講習の実施（令和7年2月）</p> <p>8. 福祉機器等貸出事業 本会が所有する機器や備品の貸出を、ボランティア活動者や要介護状態にある者やその家族などに貸出を行います。</p> <p>【実施内容】 車いす、非接触体温計、アクリルパーテーション、OHP一式、カセットデッキ、レクリエーション器具、ガス調理用鉄板一式、集会テント、福祉教育に関する備品等</p>	<p>30,000</p>	

実 施 事 業	当年度予算額	前年度予算額
<p>9. 福祉車両貸出事業</p> <p>福祉車両を貸与することにより、地域住民や要支援高齢者、障害者等が互いに交流し、社会参加を目的とした地域福祉活動の促進を目指します。</p> <p>【実施内容】</p> <p>車両：ハイエース、軽トラック</p> <p>時間：8：30～17：00の間（当日限り）</p> <p>対象：三宅町、本会に登録しているボランティア団体、本会より運営助成を受けている福祉関係団体など</p> <p>10. 受託事業の実施</p> <p><u>(1) 三宅町保健福祉施設「あざさ苑」の指定管理業務</u></p> <p>保健センター機能、老人福祉センター機能、福祉活動などの拠点等、様々な機能を兼ねている「あざさ苑」の管理業務を株式会社おおきに、シティサービスと共同事業体として運営を行い、来苑者に安全・安心な利用をしていただくとともに、住民の憩いの場や、ボランティアなどの活動者の拠点、健康づくりの場所としての役割を發揮します。</p> <p>【実施内容】</p> <p>① 七夕事業の実施（令和6年7月）</p> <p>② 駐輪場における畑活動（令和6年4月～12月）</p> <p>③ 貸館（会議室・ボランティア室・研修室・和室・栄養指導室）の受付及び管理業務</p> <p>④ 利用者満足度調査の実施（令和7年2月～3月）</p> <p><u>(2) 障害者文化交流事業</u></p> <p>三宅町在住の障害者手帳を持っておられる方に対して、生け花教室を実施します。</p> <p>【実施内容】</p> <p>回数：月1回（年間10回）の実施（4月と8月は休止）</p> <p>内容：講師とガイドヘルパー3名による生け花教室を実施。また希望者には運転ボランティアによる送迎を行う</p>	<p>230,000</p>	

実 施 事 業	当年度予算額	前年度予算額
<p>1 1. 第 2 期三宅町地域福祉活動計画の策定</p> <p>令和 6 年にて、現行の第 1 期三宅町地域福祉活動計画が満了となるため、次期計画に向けた計画を、行政及び地域住民、関係団体と一緒に、三宅町の地域福祉計画と共に一体的に作成します。</p> <p>【実施内容】</p> <p>計画策定会議への参加を行い、地域住民の声を聴きながら、令和 7 年度から令和 1 1 年度までの 5 か年計画を新たに策定。</p>		